

# うた ひつじの詩だより

2006, 5, 1  
毎月発行 No.62  
この便りはお注文の品と  
いっしょにお届けします

新緑の季節。ほんの数日見ないでいただけ、赤ちゃんのようだった緑はもうどこにも見当たらず、まるで少年期を一気に駆け抜けて青年に変わってしまったようです。その変化の速さ、力強さに圧倒されます。もうすぐ、まぶしい日差しの初夏がやってきますね。

ペレの学校終了式が各地で行われています。

5月3日(水) 三木市 てくてく工房 花折教室 Tel:0794-83-5930

5月20日(土) 名古屋市 タンテボレ Tel:052-835-0190

5月27日(土) 12:00~ 周南市 TINY BROWN Tel:0834-28-4512

5月28日(日) 14:00~16:00 福岡市 つみきや Tel:092-512-6095

受講生のみなさん！お近くの会場へどうぞふるっておでかけくださいね！  
教務室では卒業アルバムの製作中です。お楽しみに！（6月初旬発送予定）



4月15日、16日、佐々木奈々子のアトリエでの終了式のもよう。  
第3期のテーマ、ポケットの力作が揃いました。

## 展示会のお知らせ

「ペレの学校卒業展」 福岡市 つみきや Tel:092-512-6095  
5月26日(金)~28日(日) 10:00~18:00 (最終日は14:00まで)

## ばたぼんつうしん

4月28日から30日の2泊3日、ばたぼんの交流会が行われました。今回の会場はばたぼんの一員である足立美和子さんご夫妻の「花折教室」。兵庫県三木市の山中にあります。窓からの景色は、目にしみる新緑とミツバツツジやレンゲの赤紫。外の池にはメダカがたくさん泳いでいます。



朝はホーホケキョの声で目が覚めます。

年に一度の集いなのに、毎日会っている友達同士のように話が弾むのがいつものことながら不思議です。スピンドルで綿の紡ぎ、山から持ち帰った材料を使った木工。2日目の夕方には、「子犬のボックス」を実際に作ってみながら、動物のぬいぐるみを作る上での様々な疑問の答えを出し合いました。

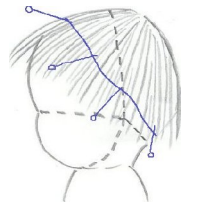
日本の里山のめぐみを満喫し、足立さんご夫妻の暖かいお人柄に触れて、みんな夢見心地、とても充実した幸せな3日間を過ごしました。



## ウォールドルフ人形づくり

<はじめての方へのワンポイントアドバイス 15 髪の毛をつける時>

毛糸で頭を覆って糸で縫いとめていくような髪形の場合は、平ゴムを利用すると便利です。平ゴムがないときは、輪ゴムをつないで代用します。縫おうとするラインより内側（頭頂側）にマチ針を打ち、ゴムをかけて毛糸をおさえます。ゴムのもどろろとする力でマチ針がはじけ飛んでしまわないように、力のかかる方向を考えてマチ針を斜めに打ちます。髪の毛を地肌に添うように引っ張り気味にしながら、印の線の上を縫いとめます。



## スウェーデンひつじの詩舎

スペース ベレのあたらしいふく  
〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘15-2  
TEL/FAX 045-881-6900,6665  
佐々木のアトリエ TEL/FAX 045-811-6708  
相談窓口・金担当：寺田裕子045-881-7035

編集担当：佐藤治子

スウェーデンひつじの詩舎のホームページ

<http://www.s-hitsuji.co.jp/>